

学校努力点テーマ 「タブレットを学習に生かす子どもの育成」

— タブレットの活用場面を明確にした授業づくりを通して —

5年 社会科「わたしたちの生活と工業生産」の実践

自動車生産について調べます。授業で調べたことや校外学習、出前授業などで学んだことを生かして、自動車生産についての様々な工夫や努力について、タブレットを活用して新聞にまとめたことを発表し、考えを深めました。

○ よく考えるための手だて

対話をして、考えを深められるように

グループになって、一人一人が作った新聞を発表し合いました。これまでの学習で分かったことや、さらに自分で調べたことなどを共有することで、自動車生産についての理解や考えを深めました。

また、学習を振り返って、自動車生産の工夫について分かったことを、タブレットを用いて整理してまとめることで、理解を深めました。

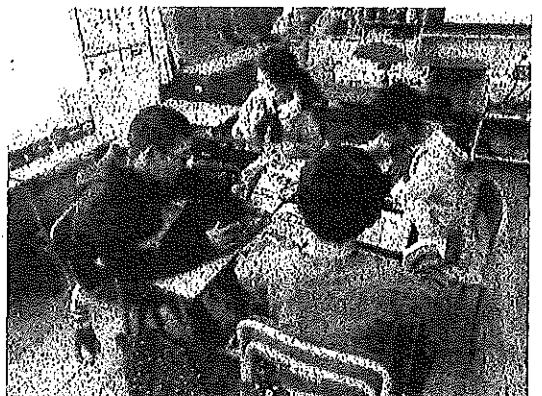
○ 授業の様子

自動車生産についての学習のまとめとして、タブレットのコラボノートで「自動車新聞」を作成しました。これまでの授業や校外学習、出前授業等で学んだことやインターネットで調べたことなどを、製造・環境・安全という観点に分かれて新聞にまとめました。子どもたちは文字の大きさや色を使い分けたり、写真や図・グラフなどを挿入したりするなど、タブレットを活用して見やすく分かりやすい新聞になるよう工夫していました。

本時では、グループで新聞を発表することで自分とは異なる観点でまとめられた新聞を読み、理解を深めました。内容について分からないことを発表者に質問したり、感想を伝えたりすることでグループの友達と自動車生産の工夫や努力について確認することができていました。その後、タブレットを用いて、分かったことを観点別にまとめ、それを学級全体で共有しました。それぞれのタブレットで自分や友達の新聞を何度も確認しながら、自動車生産における大切なキーワードを考えていました。自分なりの言葉でまとめることができおり、学習に対する理解を深める姿が見られました。今後も、子どもたち同士で自分の考えや理解を深めていけるように、タブレットを効果的に活用していきたいと思えます。



【タブレットを用いて作成した新聞を見せる様子】



【観点別にキーワードをまとめる様子】